

校長あいさつ

神奈川県立菅高等学校 校長 高田佳朗

菅高等学校ホームページをご覧いただき、誠にありがとうございます。

平成29年4月7日(金)、満開の桜に見守られながら398名の新入生を迎い入れました。本校は、29クラス(1年10クラス、2年10クラス、3年9クラス)、生徒数1125名の県下有数の大規模校です。

本校は「自律と自立」を掲げ、「生徒一人ひとりが社会的・職業的に自立することを目指した学校づくり」に取り組み、社会貢献のできる人となるための教育を推進しております。

また、昨年度から県教育委員会より「確かな学力育成推進校」の指定を受け、生徒一人ひとりが主体的に学ぶ意欲を高め、確かな学力を育成するための研究を推進しております。

部活動においても、全国大会の常連となった陸上競技部を筆頭に野球部、サッカー部、バスケットボール部、バドミントン部、ソフトテニス部など多くの運動部が大きな期待をかけられる部へと成長しております。

さらに、文化部においても吹奏楽部、書道部、美術部、演劇部、軽音楽部などすべての部が高校文化祭をめざし、熱心な活動を続けています。運動部に劣らずこれからますます成長をしていってくれるはずです。

私は、ペットボトルの半分の水を「まだ半分ある！だから頑張ろう！」と常にポジティブに考えられるよう生徒には言葉をかけました。どんな環境下でも「できない理由を探すのではなく、どうすればできるかを考えられる」そんな人へと成長してくれると信じています。

菅高校は「もっと成長しようとする生徒」を「もっと成長させようとする教職員」が支える学校です。

これからの菅高校の成長を見守っていただければ幸いです。

平成29年 4月吉日